



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 クボテック株式会社

コード番号 7709 URL <http://www.kubotek.com/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 久保哲夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 柿下尚武

TEL 06-6443-1815

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	792	△68.2	△333	—	△333	—	△343	—
24年3月期第2四半期	2,490	△3.8	134	△64.6	126	△65.6	94	△71.3

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △355百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 97百万円 (△70.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△2,498.21	—
24年3月期第2四半期	687.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	5,338	1,359	25.5	9,877.70
24年3月期	5,697	1,715	30.1	12,457.83

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 1,359百万円 24年3月期 1,715百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,100	△36.9	△600	—	△610	—	△600	—	△4,357.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 有
④ 修正再表示： 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	138,300 株	24年3月期	138,300 株
----------	-----------	--------	-----------

- ② 期末自己株式数

25年3月期2Q	620 株	24年3月期	620 株
----------	-------	--------	-------

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	137,680 株	24年3月期2Q	137,680 株
----------	-----------	----------	-----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、欧州債務問題、円高の長期化などの不安要素が払拭されず、先行き不透明な状況が続いております。液晶を始めとするフラットパネルディスプレイ (FPD) の分野におきましては、液晶テレビなど大型パネル市場の長期的な低迷により大型パネルの設備投資が停滞しており、スマートフォン、タブレット端末など中小型パネルの設備投資におきましても、新規設備の投資には慎重な動きが見られるなど、厳しい状況が続きました。

このような環境の中、当社グループは積極的な営業活動と製品開発、徹底したコスト削減に取り組み、売上と利益の確保に努めてまいりましたが、厳しい受注環境の影響は大きく、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高792百万円（前年同四半期比68.2%減）、営業損失333百万円（前年同四半期は営業利益134百万円）、経常損失333百万円（前年同四半期は経常利益126百万円）、四半期純損失は343百万円（前年同四半期は四半期純利益94百万円）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

日本セグメントでは、主力製品である画像処理外観検査装置の販売が大手FPDメーカーの設備投資抑制の影響を大きく受けました。この結果、売上高は466百万円（前年同四半期比78.9%減）、セグメント損失は333百万円（前年同四半期はセグメント利益145百万円）となりました。

米国セグメントでは、CAD/CAMソフト「KEYCREATOR」を中心に販売が増加し、損失が縮小しました。この結果、売上高は165百万円（前年同四半期比38.4%増）、セグメント損失は13百万円（前年同四半期はセグメント損失52百万円）となりました。

韓国セグメントでは、画像処理外観検査装置関連で前年同四半期並みの売上を確保しましたが、売上構成の変化などにより原価率が上昇しました。この結果、売上高は160百万円（前年同四半期比0.9%減）、セグメント損失は0百万円（前年同四半期はセグメント利益24百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ358百万円減少しました。流動資産は現金及び預金の増加59百万円、売上債権の減少353百万円、たな卸資産の減少10百万円などから335百万円減少しております。

負債は、前連結会計年度末に比べ3百万円減少しました。流動負債は仕入債務の減少42百万円、短期借入金の増加313百万円などから225百万円増加しました。固定負債は長期借入金の減少232百万円などにより、228百万円減少しております。

純資産は、四半期純損失343百万円の計上などにより、純資産合計が355百万円減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年10月26日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,199,202	2,258,744
受取手形及び売掛金	999,291	645,894
商品及び製品	7,200	4,961
仕掛品	368,946	389,820
原材料及び貯蔵品	202,347	173,147
その他	72,230	33,711
貸倒引当金	△76,006	△68,947
流動資産合計	3,773,213	3,437,331
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	509,686	496,693
土地	1,117,578	1,117,578
その他（純額）	57,930	51,788
有形固定資産合計	1,685,194	1,666,059
無形固定資産		
のれん	56,666	46,666
ソフトウェア	120,541	129,215
その他	2,285	2,285
無形固定資産合計	179,493	178,167
投資その他の資産		
その他	59,350	57,371
投資その他の資産合計	59,350	57,371
固定資産合計	1,924,039	1,901,598
資産合計	5,697,252	5,338,929
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	222,367	180,161
短期借入金	2,128,000	2,441,000
未払法人税等	6,414	6,209
賞与引当金	9,260	9,300
その他	383,840	338,984
流動負債合計	2,749,881	2,975,656
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	1,081,000	849,000
退職給付引当金	46,989	50,124
その他	4,187	4,187
固定負債合計	1,232,177	1,003,312
負債合計	3,982,059	3,978,968

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,951,750	1,951,750
利益剰余金	△214,573	△558,527
自己株式	△81,658	△81,658
株主資本合計	1,655,518	1,311,564
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,908	—
為替換算調整勘定	62,583	48,397
その他の包括利益累計額合計	59,675	48,397
純資産合計	1,715,193	1,359,961
負債純資産合計	5,697,252	5,338,929

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	2,490,040	792,663
売上原価	1,743,488	638,626
売上総利益	746,551	154,036
販売費及び一般管理費	611,799	487,651
営業利益又は営業損失(△)	134,752	△333,614
営業外収益		
受取利息	226	134
受取配当金	54	85
受取賃貸料	5,344	5,337
為替差益	3,292	2,344
貸倒引当金戻入額	—	7,113
その他	685	1,175
営業外収益合計	9,602	16,191
営業外費用		
支払利息	14,779	16,246
その他	2,940	1
営業外費用合計	17,720	16,247
経常利益又は経常損失(△)	126,635	△333,670
特別損失		
投資有価証券評価損	—	6,116
関係会社出資金評価損	13,545	—
特別損失合計	13,545	6,116
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	113,089	△339,786
法人税等	18,414	4,166
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	94,674	△343,953
四半期純利益又は四半期純損失(△)	94,674	△343,953

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	94,674	△343,953
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△612	2,908
為替換算調整勘定	3,923	△14,186
その他の包括利益合計	3,311	△11,278
四半期包括利益	97,986	△355,232
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	97,986	△355,232
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	113,089	△339,786
減価償却費	119,196	103,665
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△14,497	△7,113
賞与引当金の増減額(△は減少)	—	40
退職給付引当金の増減額(△は減少)	10,597	3,135
受取利息及び受取配当金	△280	△220
支払利息	14,779	16,246
為替差損益(△は益)	△22	254
関係会社出資金評価損	13,545	—
投資有価証券評価損益(△は益)	—	6,116
売上債権の増減額(△は増加)	△140,141	355,142
たな卸資産の増減額(△は増加)	145,278	7,612
仕入債務の増減額(△は減少)	△141,152	△44,167
未払消費税等の増減額(△は減少)	7,144	△20,139
その他	68,763	△5,247
小計	196,300	75,536
利息及び配当金の受取額	156	207
利息の支払額	△14,883	△14,594
法人税等の支払額	△53,492	△4,201
営業活動によるキャッシュ・フロー	128,080	56,948
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△1,249	△1,280
有形固定資産の取得による支出	△10,018	△1,656
無形固定資産の取得による支出	△1,013	△545
ソフトウェアの取得による支出	△78,892	△77,074
その他	5,644	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△85,529	△80,558
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000	200,000
長期借入れによる収入	900,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△403,000	△319,000
その他	△416	△491
財務活動によるキャッシュ・フロー	596,583	80,508
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,148	2,630
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	642,282	59,529
現金及び現金同等物の期首残高	2,269,936	2,106,452
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,912,219	2,165,981

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	米国	韓国	
売上高				
外部顧客への売上高	2,208,596	119,339	162,104	2,490,040
セグメント間の内部売上高 又は振替高	95,955	6,707	26,380	129,043
計	2,304,551	126,047	188,484	2,619,083
セグメント利益又は損失(△)	145,790	△52,599	24,098	117,289

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	117,289
セグメント間取引消去	3,310
その他	14,152
四半期連結損益計算書の営業利益	134,752

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			合計
	日本	米国	韓国	
売上高				
外部顧客への売上高	466,870	165,115	160,677	792,663
セグメント間の内部売上高 又は振替高	72,466	6,113	18,364	96,944
計	539,337	171,228	179,041	889,607
セグメント損失(△)	△333,584	△13,198	△345	△347,128

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

損失	金額
報告セグメント計	△347,128
セグメント間取引消去	3,136
その他	10,377
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△333,614

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、当社は法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、日本セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間のセグメント損失に与える影響は軽微であります。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。